

IBA U18リーグにおける感染対策について

IBA U18委員会

感染防止のため、主管校および各チームは以下の項目について徹底し、相互に感染拡大防止に努めることとする。

- 1 各チームの関係者（選手全員、マネージャー、顧問、トレーナー、外部コーチなど）全員について、「健康チェックシート」を提出することとする。当日の体温が 37.5度を越える者は入場できない。また試合のないときは必ずマスクを着用すること。
- 2 外履きは、口を閉じることのできる袋（シューズ袋）などに入れて持ち歩くこととする（外靴に付着したウィルスを会場内に持ち込まないため）。
- 3 主管校は、U18委員会から配布された消毒液を、会場入り口とフロアの入り口などに配置すること。参加者はこまめに手指消毒を行うこと。
- 4 主管校は、U18委員会から配布されたハンドソープとペーパータオルを、会場内のトイレに設置すること。トイレにおけるゴミ箱は、できるだけ蓋付きのものを用意すること。
- 5 主管校は、できるだけ参加チームごとの待機場所を設置することとする（観客席をチームごとに割り当てる、など）。各チームは使用前に、U18委員会から主管校に配布された除菌クロスでドアノブ、イス、机などを消毒すること【「使用前に消毒」の原則】。
- 6 参加チームは、ベンチに入る際に、U18委員会から配布された除菌クロスと使い捨て手袋を使用し、ベンチのイスを消毒すること【「使用前に消毒」の原則】。
- 7 参加チームは、TOを担当する場合、開始前にU18委員会から配布された除菌クロスと使い捨て手袋を使用し、デジタルタイマーやフェール表示機器の消毒を行うこと【「使用前に消毒」の原則】。
- 8 参加チームは、選手が交替してコートに入る際に、ベンチ脇に設置されている、U18委員会から配布された消毒液で手指消毒を行うこと。
- 9 審判を担当する場合、試合開始前と第3ピリオドが始まる前に、U18委員会から配布された除菌クロスでボールを消毒することとする。
- 10 消毒に使用した除菌クロスや使い捨て手袋は、ウィルス飛散防止のため、U18委員会から配布されたビニール袋にまとめ、口を結んでから捨てること。
- 11 チームによる大声でのかけ声や応援、歌は禁止する。